

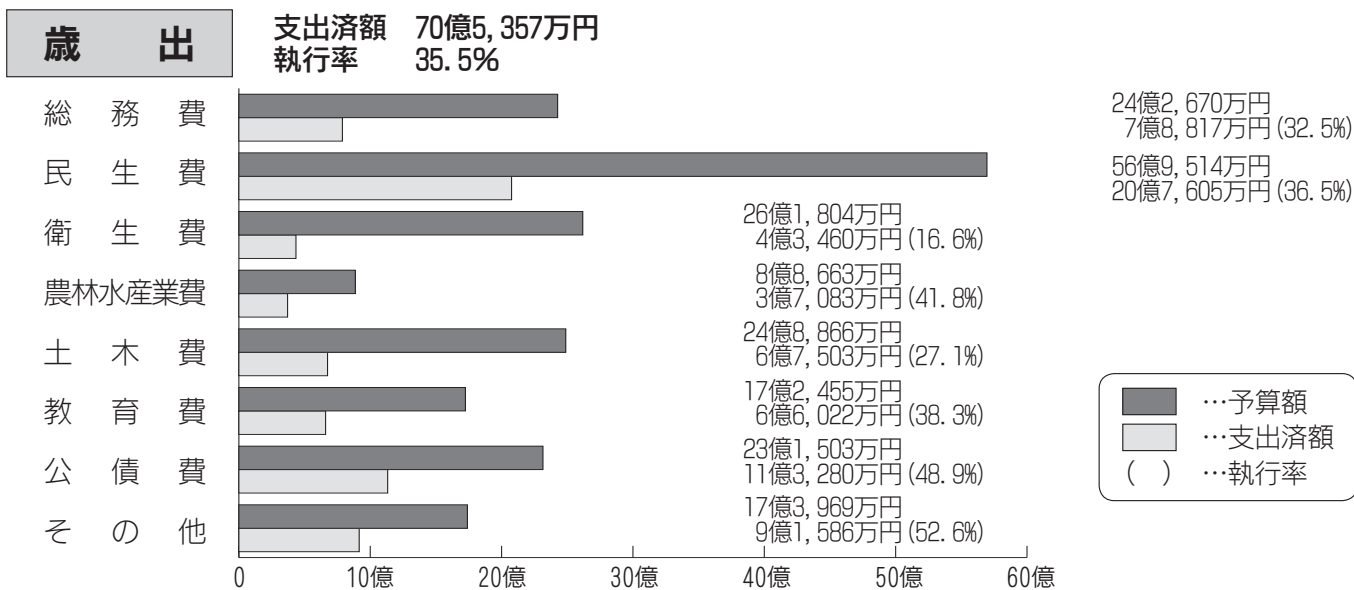
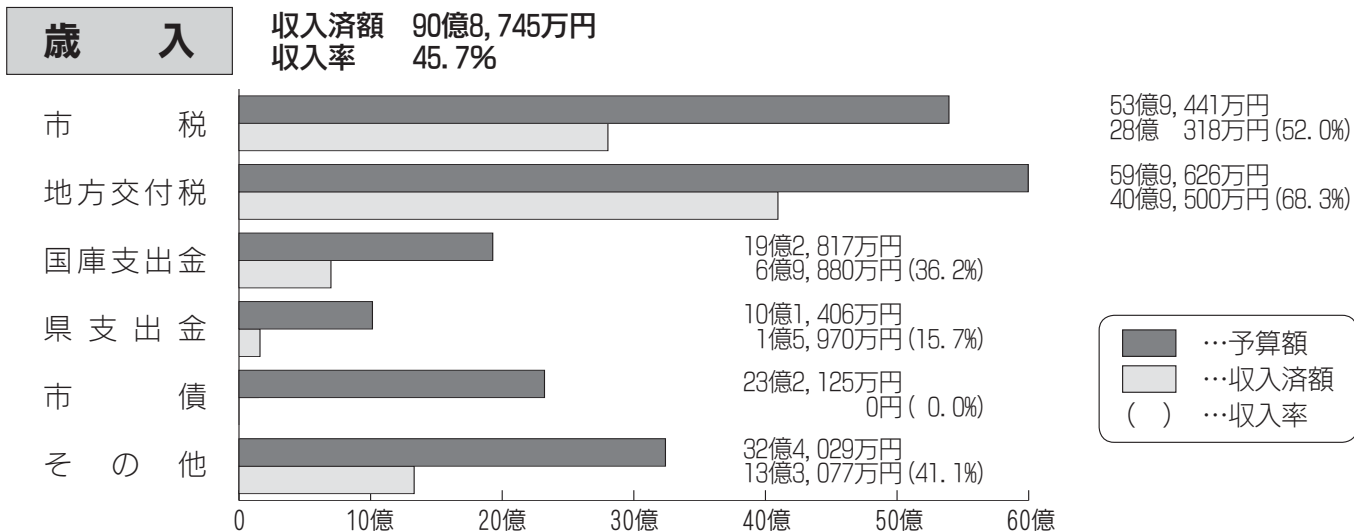
財政状況

～平成25年度上半期～

市では毎年2回、財政状況をお知らせしています。
 今回は、平成25年9月30日までの財政状況で、市民の皆さんに納めていただいた税金や国から交付される地方交付税などの歳入状況と、これにより実施したさまざまな事業の歳出状況をお知らせします。

☎ 財政課財政係 (22) 2111 (内線221)

一般会計 予算額 198億9,443万円



特別・企業会計予算の執行状況

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	53億5,790万円	21億4,889万円	40.1%	21億1,813万円	39.5%
後期高齢者医療事業	3億9,983万円	1億3,762万円	34.4%	1億4,452万円	36.1%
介護保険事業	39億103万円	15億56万円	38.5%	15億8,017万円	40.5%
倭財産区事業	114万円	28万円	24.6%	8万円	6.6%
永田財産区事業	59万円	16万円	27.7%	2万円	3.5%
中野財産区事業	230万円	97万円	42.0%	22万円	9.8%
下水道事業	20億1,505万円	6億4,957万円	32.2%	7億5,243万円	37.3%
農業集落排水事業	7億3,312万円	2億6,556万円	36.2%	3億1,782万円	43.4%
水道事業		4億4,533万円		5億4,752万円	

市の財産	土地	192万9,851㎡
	建物	23万1,648㎡
	基金	113億8,222万円
市の借金	市債	433億9,331万円
	一時借入金	0円
債務負担 (将来にわたる債務の負担)		24億1,784万円

地域医療の中核となる北信総合病院の新病棟（新西病棟）が完成しました。新病棟には、病院機能の大きな役割を果たす病室・手術室・ICUが入ります。ここでは、12月7日より本格的に稼働する新病棟の施設概要をご紹介します。



北信総合病院 新病棟完成

新たな歴史を歩み始めました

各フロアを紹介

	屋上庭園
8階	呼吸器センター
7階	一般病棟
6階	消化器センター
5階	一般病棟
4階	循環器センター
3階	手術室
2階	ICU・HCU
1階	売店・カフェ・中央材料室
地下1階	スタッフエリア



屋上庭園

屋上に設置された庭園からは、中野市内だけでなく北信濃の山々を一望できます。



各医療センター

新病棟には診療別に「各医療センター」が配置され、内科・外科の枠を超えて連携することで、質の高い医療が提供できます。



カフェ・ラウンジ

1階には「カフェ・ラウンジ」や、コンビニスタイルの「売店」があり、病院を訪れた皆さんの憩いの場として活用されます。



ICUフロア

ICU（集中治療室）12床のほか、HCU（高度治療室）が12床あり、一般病棟に移るまでの期間、適切な医療を受けることができます。



手術室

手術室は6室あり、うち2室が日帰り手術にも対応します。また、手術室内の清浄環境を常に保つことができる最新の空調設備、医療機器を備えています。



一般病室（4床部屋）

各病室には、車いす対応のトイレが設置されており、窓からは中野市内を展望することができます。

今後の建設計画

第I期工事	第II期工事-1	第II期工事-2	第III期工事	
新病棟 (新西病棟) 完成	CT・MRI棟	新外来診療棟	救急診療棟	外構整備
平成24年(2012)	平成25年(2013)	平成26年(2014)	平成27年(2015)	平成28年(2016)
平成24年10月開始	平成25年10月完成	平成26年1月開始 5月完成	平成26年8月開始 5月完成	平成27年10月開始 6月完成
		平成27年7月開始 11月完成		



平成26年1月からはCT・MRI棟の建設が始まり、同年5月に完成を予定しています。新外来診療棟は平成27年5月、救急診療棟は平成28年6月の完成予定で、外構整備を含めると平成28年11月に全ての建設が終了する計画です。ヘリポート建設のほかに、救急医療や危険度の高い母子患者を24時間体制で受け入れるなど、「地域創成の核となる病院をめざして」を新病院の整備方針として建設が進んでいます。

今後も市では、財政支援を含め北信総合病院再構築を支援していきます。